

新基地建設反対名護共同センターニュース

デニー氏 8万票の大差で圧勝！



県知事選挙の結果、翁長知事の遺志を継ぎ、辺野古新基地建設反対を掲げた玉城デニー氏が安倍政権丸抱えの前宜野湾市長の佐喜真淳氏に8万票の大差をつけて圧勝しました。
 得票39万3997票は、歴代知事で最も得数の多い知事となりました。
 沖縄県民は菅官房長官が3度も沖縄入りし権力的な押し付け選挙を強要したことなどを跳ね返し、民意を押しつづす安倍官邸に痛打を与えました。

「新基地はノー」県民は誇りと尊厳を守った
 民意押しつづし愚弄する安倍官邸に痛打！



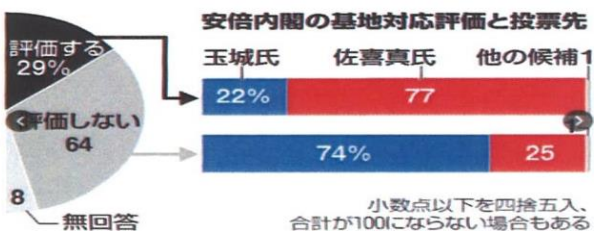
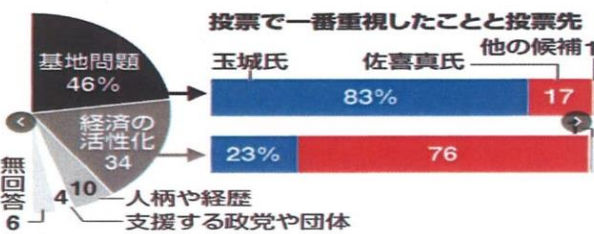
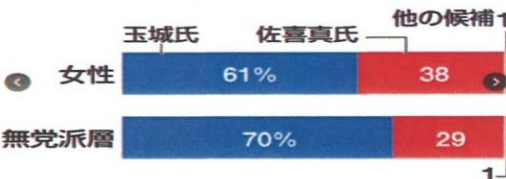
「翁長氏の遺志継ぎ、新基地は造らせない」

—玉城デニー氏の決意—

当選を決めた玉城デニー氏は30日夜、支持者の前で「辺野古新基地は絶対造らせない。翁長知事の遺志を継いでしっかり体を張って主張していく」と強い決意を示しました。普天間基地は「戦争によって奪われた県民の土地を早く返すことが原点だ」と語りました。

翁長氏の経済政策の継続や世界との交流を進めていく考えも示しました。

女性、無党派層の投票先は…



反基地と平和な島の願いはデニー氏に期待
 QAB (琉球朝日報道) の出口調査から

ゲート前大喜び「デニー知事を支えたたかい抜く！」

投票日の翌1日のゲート前は、午前9時過ぎ100人ほどが搬入ゲート前で座り込み、県統一連瀬長和男事務局長の司会で集会を開始。

みんな笑顔で喜びを弾けさせながら「座り込めここへ」など合唱しました。現地闘争本部の山城博治氏や安次富浩へり基地反対協共同代表らが次々と挨拶。それぞれ「玉城デニー知事の誕生を喜び合おう、みんなの奮闘をねぎらい合おう。そして、今後の新たな闘いでデニー知事を支え、全国・全世界の仲間と連帯し、新基地を必ず阻止するためにたたかいを続けよう」と盛り上がりました。土木技師の北上田毅氏 (写真右) が「デニー知事の誕生でもう、防衛局は辺野古新基地を造れない。大浦湾海底は軟弱地盤で大規模な地盤改良を迫られている。デニー知事が設計変更申請を許可するはずはなく工事は頓挫するしかない」と強調し、玉城デニー知事を支え続けようと訴えました。

